

現代中国語文法論(Ⅱ)

—ロシア語から見た—

滝 本 可 紀

Grammar of Contemporary Chinese (II)
— from the viewpoint of Russian —

Yoshinori TAKIMOTO

Abstract

This is the continued paper. The first one appeared in Research Reports of Ikutoku Technical University Part A, Humanities and Social Science, No. A-2. This paper deals with adverbial modifier of time, numeral, attributive, object, adverbial words, noun and pivotal sentence.

時を示す状況語

§ 35 ロシア語の時の状況語は副詞、前置詞つき又は前置詞なしの斜格の名詞や、語結合そのものによって表わすことができる。

中国語では、時は次のような手段で表わされる。

a) 副詞

b) 介詞、名詞、後置詞からなる特別な表現。時間の関係を表わすために使われている表現は時の状況語と呼ばれる。

文 型

時の状況語	主 述 補
介詞 名詞 後置詞	
在 战争 以前	他 当过 教员

§ 36 時の状況語の中の介詞が主要な時間の関係を表わしている：即ち、動作が行われた時、動作の行われた時間的範囲——その始まりと終り。介詞として次のものが使われている。

1. 在, 当—в (какое-либо время)
2. 从, 打, 自—с (какого-либо времени)

3. 到—к (какому-либо времени)

4. 过—через (какое-либо время)

介詞、当は使用が制限されている、それは通常、時(時候)と結びついて用いられている。その場合、時の状況語は文の初めに存在する。

註 時の状況語に用いられる文語型の介詞は§ 112に示される。

§ 37 時の状況語の中の後置詞は介詞によって表わされている時の関係をより精確にしている。後置詞として次の語が使われている。

1. 里, 里面, 里头—в (какое-либо время)
2. 中, 间, 中间—в (течение какого-либо времени)
3. 内, 以内—в (пределах какого-либо времени)
4. 前, 以前—до (какого-либо времени)
5. 后, 以后—после (какого-либо времени)
6. 来—за (какое-либо время)
7. 以来—с (какого-либо времени), за (какое-либо время)

§ 38 中国語では種々な時の関係は、副詞及び、次の手段によって表わされる。

a) 動作が行われる時は、介詞、在, 当, 名詞、後置詞で表わされる。

例文

1. 在这些日子里, 很几个人为了觉民底事情过着苦恼

的生活 (巴) В эти дни очень многие испытывали из-за Цзю-миня тяжелые переживания.

2. 在这三天里面他们得到了从来不曾有过的经验 (巴) В течение этих трех дней они приобрели опыт, которого никогда ранее не имели.

3. 在这一年多里头, 相识和不相识的朋友都常常同起这车韦 (吕) В течение этого года знакомые и незнакомые люди спрашивали об этой книге.

4. 在卫国战争以前, 他在工厂里做工。До Отечественной войны он работал на заводе.

5. 在卫国战争以后, 他在大学里念书。После Отечественной войны он учился в институте.

動作が行われる時を示す場合, 介詞と結びついたり, 又は結びついていない名詞が, 時の一般的意味を持つ語と結びついている場合が多い。

例 時, 时候几, 时期, 当几, これらの語は後置詞と同じく名詞の後に置かれる。

例文

1. 在十月革命的时候, 他还很小。Во время Октябрьской революции он еще очень мал.

2. 卫国战争的时候, 他已经是一位军官。Во время Отечественной войны он был уже офицером.

過去から現在までの時間の継続を示すには後置詞, 来と以来が使われる。

例文

1. 十年来我一次也没有见着他。За прошедшие десять лет я ни разу не видел его.

2. 一年多以来, 他们得到了很大的成就。За год с лишним они добились больших успехов.

3. 这不是我二十年来时时記得的故乡? Разве это не родные места, которые я часто вспоминал в течение прошедших двадцати лет?

4. 这几个月来, 他差不多每天到这地方来。В течение этих нескольких месяцев он почти ежедневно приходил сюда.

過去の何等かの事件が現在からどのくらい離れているかを示すに, 後置詞, 以前, が用いられる。

例文

三年以前, 他到日本去了一趟。Три года тому назад он ездил в Японию.

この場合, 数量詞の前に前という語を使っても良い: 例, 前三年,

未来の何らかの事柄が現在からどのくらい離れているかを示すに介詞, 过が用いられる。

例文

过一个月他就要在我们的大学校园里毕业。Через месяц он закончит наш институт.

b) 動作の時間的範囲

動作の始まりの時を示すに, 从, 打, 自の介詞, 到が用いられ動作の終りの時を示すに介詞, 到が用いられる。

例文

1. 我从五日以来就没有到他那里去。Я не был у него с мая месяца.

2. 到八点钟, 他就要来。Он придет к восьми часам.

動作の始まりの時を示すに, 時に, 動詞, 起が用いられる。それは後置詞と同じく介詞を伴う名詞の後に置かれる。

例文

1. 从今天起, 我就要上英文课。Начиная с сегодняшнего дня, я буду посещать занятия по английскому языку.

2. 苏联共产党和苏联政府从革命胜利之日起, 就以巨大的注意力重视发展科学。Коммунистическая партия Советского Союза и Советское правительство, начиная с первых дней революции, с огромным вниманием следили за развитием науки.

動作の始まりと終りを同時に示す場合, 次の語の組合せが用いられる: 从…起, 到…时候, 时候の代りに文言の为止が借用され使われることがある。

例文

1. 他从上午九点钟起到下午三点钟的时候, 在学校里念书。Он занимается в школе с девяти часов утра до трех часов дня.

2. 接待外宾时间是从上午十一时起到下午一时为止。Время приема посетителей с 11 до 13.

3. 从今天早晨到这黄昏时候, 我还没有吃饭哩。Да ведь сегодня с самого утра до сумерек я еще не ел!

§ 39 中に介詞も後置詞も有しているような完全な型の時の状況語と並んで, 簡略化されたものも存在している。

例文

1. 这些日子里, 觉民有了更多的机会和琴见面。В эти дни Цзю-минь получил еще больше возможностей встречаться с Цинь.

2. 这几天里面琴确实佔有了他底整个头脑。В течение этих нескольких дней Цинь, действительно, занимала все его мысли.

3. 我从五月就没有到他那里去 Я не был у него с мая месяца.

文中で時の状況語は種々の位置を取ることができる。それはしばしば主語の前、文の初めに位置することができる。それから又主語と述語の間に置くことができる。ある場合には述語の後に置かれることも可能である。

数 詞

数詞とは無名数、事物の量、又はそれらをかぞえるさいの順序を表わす品詞である。他の言語と同様に中国語の数詞も次の二つのグループに分けられる：個数詞と順序数詞。

個数詞は無名数又は事物の量を表わし сколько? に対する答えである。個数詞と共に量詞が用いられるかどうかは個数詞が表わしている物が無名数なのか事物の量なのかによっている。前者では量詞が必要ではなく後者は一般的に量詞が用いられる。

例文

1. 一, 二, 三, ……
2. 一车书, 两车书, 三车书

順序数詞は事物を数えるさいの順序を表わし который に対する答えである。順序数詞の形態的指標は接頭辞, 第, である。順序数詞に量詞が使われるかどうかはどのような名詞と数詞が使われるかによっている。測定 of 単位を表わす名詞又は測定 of 単位として用いられている事物 of 名称であ名詞の場合, 順序数詞は量詞なしで用いられる。

例文

1. 第三个人 третий человек
2. 第一百三十公里 сто тридцатый километр
3. 第三章 третья глава

ロシア語では順序数詞が用いられるのに、中国語では個数詞が用いられる場合もあるので注意しなければならない。

例文

1. 1955 年 Тысяча девятьсот пятьдесят пятый год
2. 三等车 Вагон третьего класса

中国語では数詞は性によって異なることもなく格や数によって変ることもない。彼って中国語には数詞の変化はない。文中で個数詞も順序数詞も主として定語の役割を果し一般的な法則通り被定語の前に存在する。

述語としては数詞は量詞と結びついた時だけ使われる。このさい量詞は数詞と結びついて所謂数量詞を形づくっている。

例文

1. 他今年三十岁了。Ему в этом году тридцать лет.
2. 书五本, 铅笔十枝 Книг-пять штук, карандашей-десять штук.

数詞の問題を考察すると、中国語独特の数え方の特徴に注目せざるを得ない。

a) ロシア語の数え方のシステムと較べてロシア語にない万という位がある。以下に位の名称が記してある。

十 десятки 百 сотни 千 тысячи 万 десятки тысяч
最近、中国語はも一つの位、亿が広く用いられている。

例 五亿五千万 550,000,000

b) ロシア語と異なって書いた場合けたが書かれる。

例 一万三千七百四十六 13,746

時にけたの名称なしでヨーロッパ風に多数のけたの数を書く場合もある。

例 一三, 七四六 13,746

書く場合に数の中で連続していくつかのけたの数が無い場合、ロシア語ではないけたの数だけゼロが書かれるが中国語では零を一つ書く。

例 七千零五 7,005

ヨーロッパ風に数を書くには○は存在しないけたの数だけ書かれる。

例 七〇〇五 7,005

ロシア語では一つ又はそれ以上連続したけたの数が終りの方で存在しない場合、それと同じ数の○が書かれる。中国語では上に示したように (b), 数を書くさいけたの名称が書かれているので数の最後に○を書く必要がない。

例 二万五千 25,000

ヨーロッパ風に数を書くには数の終りに○が書かれる。

例 二五, 〇〇〇 25,000

§ 42 10 以上の数をロシア語から中国語に訳すさいに、次の規則に彼わねばならない。

- a) 右から左へ数えて四つずつのグループに分ける。
- b) けたの名称を示す。
- c) すべての四けたのグループの終りに、最後のものを除いて万を置く。
- d) 四けたのグループの中間に一つまたは連続していくつかのけたの数が無い場合、零を一つ置く。
- e) 四けたのグループの後の方に一つ又は連続してブランクがある場合、零を書かない。

§ 43 中国語からロシア語へ 10 以上の数を訳す場合

次のような原則に従ってやらねばならない。

- a) けたの名称は示さない。
 - b) 万は数の中で何度くりかえされても考慮しない。
- 四けたのグループの中に零が存在する場合、けたのブランクの数だけ零を置く。
- c) いずれかの四けたのグループの終りに一つ又はそれ以上のけたがない場合、それに応ずる数の零が置かれねばならない。
 - d) 右から左へ数えて三つの数字で与えられた数をグループに分ける。

§ 44 中国語の数の数え方のシステムに固有の他のいくつかの特性をもう少し示そう。

- a) 百, 千, 万はけたの名称として使われそれに応ずる数を表わしていない。それ故, 100 は一百であって百ではなく, 1000 は一千であって, 千ではない。10000 は一万であって万ではない。十は数の表示であり一十ではない。多数のけたの数では 10 はけたの名称になる。

例 三百一十三 313

- b) 端数のない数では最後のけたの名称は省略することができる。

例文

1. 三千四 3,400
2. 六万八 68,000

- c) 話す場合には数の中で一つ又はいくつかの連続したけたのブランクの場合, 零が発音される。

- d) 数詞 *два* は中国語では二通りに表わされる: 二と両, それらは用法が異なっている。二と両との間の基本的な差異は次の点にある。二は抽象的な即ち数学的な計算に用いられ, 両は具体的な計算, 即ち物の数を示すさいに用いられる。

例文

1. 一, 二, 三
2. 兩個人

100 までの複合数詞では二だけが使われる。

例文

1. 二十一
2. 十二個人

百, 千, 万及び測定の単位を表わす若干の名詞, 年, 毛は二も両も使われる。多数のけたの数で数字 2 が何度くりかえされる時は通常, 初めの方が両で後は二が使われる。

例文

1. 两千二百零五 2,205
2. 两万二千二百 22,200

§ 45 中国語の分数は次のような方法で使われる。

- a) 分数は定語—被定語の組合せで表わされる。定語は分数の分母と分で, 被定語は分数の分子である。この場合, 定語は文語の補助詞, 之, によって被定語と結びついている。

例 三分之二 $\frac{2}{3}$

- b) パーセントで表わされている数量も定語—被定語の組合せで表わされる。定語—百分, 被定語それぞれのパーセント。

例 百分之三十八 38%

- c) 帯分数においては整数と分数の間に小詞 *又* が置かれる。

例 三又三分之一 $3\frac{1}{3}$

- d) 小数の場合は整数と小数の間に点, 又は小数を表わす小数点が置かれる。

例 六点三十五 6.35

- e) 時に $1/10$ の意味で *成* が使われる。

例 三成 $3/10$ (30%)

§ 46 大体の量を示すいくつかの手段を見てみよう。

- a) もっとも簡単な手段は単位分だけある二つの数を並べて置くことである。

例文

1. 三四天 *три-четыре дня*
2. 一百三四块钱 *сто тридцать-сто сорок рублей*
- b) 超過は多を用いて表わせる。

例文

1. 十多块钱及び十块多钱 *Более десяти рублей*
2. 十个月 *Свыше десяти месяцев*
3. 两个多月 *Более двух месяцев*

引用した例から明らかなように多は二つの異なった場所を取り得る: 測定の単位の前と後に置かれる。だが測定の単位を表わす語が量詞と共に用いられる場合は量詞の前又は後に置かれる。若し多が測定の単位又は量詞の前に置かれる場合, その超過はそれに用いられている単位で数えられを量である (十个月の場合, 超過は元で数えられる。十个月では超過は月の単位で数えられる)

- c) 大略は来を使って表わされる。

例文

1. 三十来年 *Около тридцати лет*
2. 两个来月 *Около двух месяцев*
3. 十个月 *Около десяти месяцев*

例文で見られるように, 来, は測定の単位の前に置か

れる。だが測定の単位を表わす語が量詞と共に用いられる場合は、量詞の前にも後にも置かれる。数が単位の意味を含んでいる場合、来は数詞の後に置かれる。(例 2) 10, 100 等で終る端数のない数の場合、来は量詞の前に置かれる。(例 3)

補 語 (続)

このテーマの初めは § 24-26

§ 47 中国語には主語述語補語という文型に表わされるような文中の一定の語順が存在している。(§ 1 を見よ) この語順を変更すること、即ち述語の後に主語を置いたり述語の前に補語を置いたりすることはこの変更をもたらした原因の性質はどうであれ、それは到置と考えねばならない。中国語では主語に関しても補語に関しても倒置が行なわれる。以下に補語の倒置を考察する。主語の倒置に関しては § 77 を見よ。

倒置を引き起す原因によって文法的倒置と強調の倒置を区別しなければならない。文法的倒置とは文の構造、文の文法的構造によってできた倒置をいうのである。

例文

碗被他打破了 Чашка им разбита.

強調の倒置とは文の意味内容、何らかの論理的強調によってできた倒置である。

例文

这个问题，我们还要仔细研究。Этот вопрос мы еще должны тщательно изучить.

文中の倒置された補語の占める場所に依って、倒置は第一のタイプと第二のタイプに分けねばならない。主語の前に補語を置く倒置を第一のタイプとしよう。

例文

这车书，我已经读完了。Эту книгу я уже прочитал.

主語と述語の間に補語を置く倒置を第二のタイプとしよう。

例文

我把这车书读完了 Я эту книгу прочитал.

§ 48 二つのタイプの倒置に関してそれぞれ検討しよう。

I 第一のタイプの倒置では補語は通常、前置詞なしで用いられる。

例文

1. 中国话，他说得真不坏 По-китайски он говорит, действительно, неплохо.

2. 这问题我早就发问过 Этим вопросом я уже давно задавался.

3. 许多事情你们都不晓得. Многое вы не знаете.

4. 过去的事情我永不能忘记. Прошлое я никогда не смогу забыть.

第一のタイプの倒置にさいして、補語が前置詞と共に用いられる場合もある。

例文

对于这个问题，他已经十分了解 В этом вопросе он уже полностью разобрался.

II 第二のタイプの倒置には補語は通常、介詞をとまう。

1. 我给他教了两年的中国话. Я два года преподавал ему китайский язык.

2. 我已经对他说过. Я уже говорил ему.

3. 她亲口向我说过. Она сама говорила мне.

4. 我们应当向人民学习 Мы должны учиться у народа.

5. 他用铅笔写字. Он пишет карандашом.

6. 我允会替他想法. Я, безусловно, смогу что-нибудь придумать для тебя.

7. 两国代表就第一项议程达成了协议. Преставители обеих стран пришли к соглашению по первому пункту повестки дня.

第二のタイプの倒置は特別の補助詞、把、を用いて行われることができる。

例文

1. 我把这车书看了两次. Я эту книгу читал два раза.

2. 你把手枪放在桌子上. Положи револьвер на стол.

3. 你把信寄出去 Отправь письмо.

4. 虎妞把筷子放下了 Ху-ню положила палочки для еды.

註 把と同じ機能で補助詞“将”が用いられる。

第二のタイプの倒置は強調の小詞を用いることによっても行われる。

例文

1. 我连这车书也读完了. Я даже эту книгу и то прочел.

2. 他连那个字也不认识 Он даже тот иероглиф и не знает.

第二のタイプの倒置文の場合、否定詞は通常、主要な述語の機能を果している動詞の前でなく補助的な機能を果している介詞の前に置かれる。

例文

1. 为什么不向我说真话 Почему не говоришь мне правду?

2. 但他却不能不为他的亡故的父母悲伤 Однако он все же не мог не горевать о своих умерших родителях.

(註文中に補助述語がある場合、否定詞が主要な述語の前に置かれることは極めてまれである。) ある場合には第二のタイプの倒置で補語は補助詞なしで使われる。

例文

他酒不喝, 牌不打, 烟也不吸。Он вино не пьет, в карты не играет и табак не курит.

§ 49 上記の例文から明らかなように中国語の補語はしばしば介詞を伴って用いられる。次に補語と共に用いられる主な介詞のリストをあげておく。

1. 给, 对, 向—通常, кому? чему? という質問に対する答えの補語に使われる。

2. 用—通常, 質問 чем? に対する答えの補語に用いられる。

3. 被, 给, 叫, 让—受動態の文で кем? чем? に対する答えの補語として用いられる。

4. 向 у кого? という質問に対する答えの補語と共に, 時々, 用いられる。

5. 跟—с кем? という質問に対する答えの補語と共に用いられる。

6. 为, 替—для кого? для чего? за кого? за что? という質問に答えている補語と共にしばしば用いられる。

7. 就—по чему? согласно чему? の答えの補語と主として用いられる。

8. 对于—в отношении кого? чего?
по отношению к кому? к чему?
に対する答えの補語と共に通常用いられる。

9. 关于 о ком? о чем?
относительно ко-го? чего? の答えの補語と共に主として用いられる。

註 補語と共に用いられる文語型の介詞は § 112 にて示す。

定語(続き)

このテーマのはじめは § 27-28

§ 50 このテーマの第一部では種々の品詞に属している単語による定語の表現の問題が述べられている。ここでは語結合による定語の表現の問題の検討に移ろう。中国語の定語は次の基本的なタイプの語結合で表現することができる。

a) 数詞一名詞語結合 (§ 78 と比較せよ)

例文

1. 当时他是十岁的孩子。В то время он был ребенком десяти лет.

2. 这是一九三一年的事情。Это событие тысячи девятьсот тридцать первого года.

b) 形容词一名詞語結合 (§ 78 と比較せよ)

例文

1. 他买了一枝红颜色的铅笔 Он купил карандаш красного цвета.

2. 接着来了一个大胡子的人. Вслед за тем пришел человек с большой бородой.

c) 名詞—形容词語結合 (§ 78 と比較せよ)

例文

1. 便是胆小的人也会变得大胆的。Даже трусливые люди, и те могут стать смелыми.

2. 中国是地广人众的国家。Китай-государство с обширной территорией и многочисленным населением.

d) 動詞—目的語語結合

例文

1. 他们都是抽烟的人 Они все курящие люди.

2. 这里有一家卖书的铺子。Здесь имеется книжный магазин.

上記の語結合のいずれれを用いた場合も、定語は一般に補助詞、的、と共に用いられる。

§ 51 ロシヤ語と同様に中国語に於ても通常のタイプの定語と並んで、同位語といわれる特殊のタイプの定語が存在する。同位語は物の性質や特徴を表示せず単にその物を他の名称で説明している。

同位語は一般に被修飾語の前にはなく、後に来ることで、普通の定語とも異なっている。同位語は通例、名詞が用いられ、中でも固有名詞である場合がもっとも多い。

例文

1. 接着便飞出了八岁的姪儿宏儿。Бслед за тем стремглав выбежал восьмилетний племянник Хун-эр.

2. 工人王永安已经完成了第三季度的计划 Рабочий Ван Юн-ань выполнил план третьего квартала.

§ 52 中国語のすべてのタイプの定語は、同位語をのぞいて定語に先行するので、それらはあたかも定語の鎖を形成しているようである。最も普通のものは、いくつかの定語が一つの被定語に連なっている次のような語順である。

a) 物主代名詞又は物主的意味を持つ名詞によって表わされる定語

b) 指示代名詞の定語

c) 数詞の定語

d) 形容詞定語又は相対的特徴の意味を持つ名詞の定語

例文

我已经看完了他的这两本新书 Я уже прочел его эти две новые книги.

ロシア語の最も普通な語順は最初に指示代名詞を置くことである。動詞や数量詞、動詞目的語のような語結合の定語は定語の鎖の中で一定の位置を占めていない。

状況語(単語の場合)

§ 53 状況語とは文の二次的成文で動作又は特徴の性質又は程度を表わしているものである。それは又、動作の方法、時間、場所、原因、条件を表わすことが可能である。

中国語の状況語は二つの大きなグループに区分してよいであろう。

- a) 単語による状況語
- b) 句による状況語

単語による状況語には副詞及び動詞が使われる。句による状況語には名詞、介詞及び後置詞の語結合が使われる。以下で、単語による状況語について検討しよう。句による状況語についてはすでに説明されている。

(§ 29-34, § 35-39 を見よ)

§ 54 副詞を用いた状況語

ロシア語と同様に中国語でも状況語の表現の最も広く用いられている手段は副詞である。(副詞の分類は § 107 を見よ) 副詞を用いて、場所、時、動作の形態や特徴の表われの程度を表わす。

例文

1. 他已经明白了 Он уже понял.
2. 我就回来 Я сейчас вернусь.
3. 那个东西更好 Та вещь еще лучше.
4. 忙忙把门打开 Скорее открой дверь.
5. 你要好好地读书 Ты должен хорошенько учиться.
6. 这个人最爱说话 Этот человек больше всего любит поговорить
7. 他忽然醒了 Он внезапно проснулся.
8. 这里没有人 Здесь никого нет.
9. 我现在开始我的新生活 Сейчас я начинаю свою новую жизнь.
10. 他底心情顿时改变了 Его настроение сразу же изменилось.
11. 作家们应当更丰满地表现我们的新生活 Писатели должны еще полнее отображать нашу жизнь.

例文から明らかなように副詞を用いた状況語は通常、述語に関係し、その前に置かれる。だがこのさい次のことを考慮に置かねばならない。

a) 程度副詞を用いた状況語は性質副詞を用いた他の状況語に連なることができるが、このさい程度副詞が先行する。

b) 性質副詞又は程度副詞の状況語は述語の後に用いられることがある。このケースを次に検討しよう。

§ 55 性質副詞又は程度副詞の状況語使用の特殊なケース

動作の性質や特徴の表われの程度がすでに到達された結果又はこれから到達されるはずである結果として表わされる場合、性質副詞又は程度副詞によって表わされている状況語は述語の後に置かれ述語と状況語は補助詞、得、(時には文字の上では的が使われる場合もある)で結ばれる。ある場合には同一の機能で今が使われる場合もある。

例文

1. 他们走得很忙。 Они шли быстро.
2. 怎么来的这样晚? Почему пришел так поздно?
3. 冬天黑得早。 Зимой темнеет рано.
4. 今天热得厉害。 Сегодня ужасно жарко.
5. 第二天, 祥子起得很早。 На следующий день Сяньцзы встал рано.
6. 第二天觉新果然来得过早。 На следующий день Цзюэ-синь, действительно, пришел рано.
7. 时间过得非常慢。 Время шло крайне медленно.
8. 一星期的时间, 过的很快。 Неделя прошла быстро.
9. 工作进行得很顺利。 Работа шла успешно.
10. 静心跳的更厉害。 Сердце Цзин забило еще сильнее.
11. 这一切发生得非常迅速。 Все это произошло чрезвычайно быстро.

動詞述語を使う文で、性質副詞の状況語以外に補語が存在する場合は、補語は通常二度くりかえされる。このさい通例ははじめに述語と補語があり次に述語と状況語が置かれる。

例文

1. 他说中国话说得很好。 Он хорошо говорит по-китайски.
2. 作生意的人, 都想赚钱, 而且赚得爽快。 Все предприниматели стремятся нажить деньги и при том нажить легко.

(この場合、補語の倒置がしばしば起る)

§ 56 動詞による状況語

中国語の状況語をあらわす手段のもう一つは動詞である。動詞が通常表わしているものは目的を示す状況語である。多くの場合、目的を示す状況語は動詞及びそれに関係している語で表わされている。動詞のみで表わされる目的の状況語は通例、述語の後、文の終りに置かれる。関連語をともなった動詞による目的の状況語は文の構成により述語の前にも後にも置かれる。

例文

1. 他到城外去逛一逛。Он поехал за город погулять.
2. 我去吃饭。Я пойду покушать.
3. 我要买点东西吃。Я хочу купить чего-нибудь поесть.
4. 母親买菜去了。Мать пошла купить овощей.
5. 他的父親搬到乡下来住。Его отец переехал жить в деревню.
6. 他想坐下痛哭一场。Ему хотелось сесть и поплакать.

動詞を使って他のタイプの状況即ち動作の様態の状況も表わすことができる。動作の様態の状況語には通例、接尾辞、着がついた動詞が用いられる。時には動作の様態は動詞とその動詞に関係している語によって表わされる。一個の動詞又は動詞とそれに関係している語によって表わされる動作の様態の状況語は一般に述語の前に置かれる。

例文

1. 我坐着看书。Я, сидя, читаю.
2. 每天晚上輪換着看管。Ежедневно ветром, поочередно меняясь, наблюдали.
3. 吴葆甫点着头笑了一笑。У Сунь-фу, кивая головой усмехнулся.

名 詞

§ 57 名詞とは事物や事物の相対的な特徴を表わす一品詞である。(事物という語は広い意味でとられねばならない。事物の概念は物だけではなく我々をかこんでいるこの世の現象をも含んでいる。)

他の言語と同様に中国語の名詞も二つのグループに分けることもできる：固有名詞と普通名詞。

固有名詞は個人又は単独の事物、現象を現わしている。

例 魯迅 北京

固有名詞はまれな例外を除いては数詞の定語を使わない。だがそれは普通名詞の定語としてしばしば使われ

る。

例 張同志 李校長

ある場合には固有名詞は同位語として普通名詞につけて用いられる。

例 工人 王永安

普通名詞は同種の人や同種の事物、現象を表わす。

例 父親 卓子 風 可能性

中国語の普通名詞は多くの種類に分かれる。名詞が表わしている事物に特有ななんらかの特徴により名詞はいろいろな種類に分けられる。この分類は量詞と呼ばれる特別な補助的な名詞を使うさいに文法的に問題になる。

(§ 11~12 を見よ)

これとは別のグループを測定の単位を表わす名詞が形成している。このグループに二つのタイプの単語が入る。

a) せまい意味での測定の単位である尺度の名称

例 里

b) 測定の単位として用いられる物

例 碗

測定の単位を表わす名詞の特性は希な例外をのぞいて量詞と共に用いられないことにある。測定の単位と量詞に関して若干の名詞の使用について次のごとき特殊性を考慮に入れなければならない。

a) 同一の名詞が具体的な物を表わすと同時にある場合には抽象的に測定の単位として使用される。

例 一个茶碗 одна чайная чашка

一碗茶 одна чашка чаю

第一の例では碗は具体的な意味で用いられている。そのさい量詞个が使われている。一方、第二の例では測定の単位として抽象の意味で使われ、量詞はそのさい使用されていない。

b) 同一の漢字で表わされる二つの同音異義語で、一つは測定の単位を表わす独立品詞として、もう一つは量詞の機能を果す補助詞として用いられることができる。

例 三张紙 три листа бумаги

三张桌子 три стола

第一の例で張は測定の単位を表わす名詞である独立品詞であるため、それはロシア語の лист に訳せる。第二の例の張は量詞であり、平な表面を持った物に属することを示している。補助詞であるためロシア語には訳されない。

§ 58 中国語の名詞は性による差、数や格によって変化しない。したがって中国語には名詞の変化がない。中国語の名詞は性の文法的カテゴリーがない。性は個々に

語彙的に表わされる。このことは活動体を表わす若干の名詞にのみあてはまることである。

- 例 1. 男教員 преподаватель
女教員 преподавательница
2. 公鸡 петух
母鸡 курица

中国語の名詞は数については中立である。それは単数の物を表わせるし又同種の物の総体も表わすことができる。具体的には名詞の数は文脈によってより精確に表現される。中国語の名詞の数の唯一の形態的指標は們である。だがそれは又それは限定された場合にしか使うことができない。

們は人間を表わす若干の名詞の複数を主として形成する。

- 例 同志们 товарищи
学生们 учащиеся

時には們は動物や鳥の名称である若干の名詞の複数の形成のために使われる。

- 例 骆驼们 верблюды
白鴿們 белые голуби

希な特別な場合 們を用いて不活動体を表わす名詞の複数を形成する。

例文

1. 星們漸稀。Звезды постепенно редели.
2. 你们三位给果子們塗灰水, 該剥皮的剥皮。Вы трое обмажьте известью фруктовые деревья и обдерите кору с тех, с которых следует обдирать.

接尾辞, 們, の使用について述べるにさいし次の二つの特性を使用しなければならない。

- a) 名詞が数詞と共に用いられるさいは, 們的付加はない。

- 例 两个工人 двое рабочих
三个农民 трое крестьян

- b) 文中で同位の二つ又はそれ以上の名詞がある場合, 複数の指標である們は最後の一つの名詞だけにつけられる。

- 例 指揮員和战斗員們 командиры и бойцы
代表, 觀察員和記者們 делегаты, наблюдатели и корреспонденты.

文中で名詞は主語, 補語, 定語として用いられる。それは又合成述語の名詞部分にもなる。

§ 59 中国語の若干の名詞は接尾詞を用いて形成される。これらのうちの主なものを示そう。

1. 子一物である一般的な意味を持つ単語を形成する。

中国語で最も使われている接尾辞である。

- 例 房子 дом 桌子 стол

2. 子一物である一般的な意味を持つ語を形成する。

- 例 花儿 цветок 把儿 ручка

儿は又いくつかの副詞を形成する。

3. 頭一角がない即ち円, だ円, 円柱型の物を表わす名詞を形成する。

- 例 木头 枕头

これは若干の抽象名詞もつくる。

- 例 念头 мысль 话头 слово

これは又若干の副詞又は後置詞を形成する。

4. 家一何らかの活動を行っている人を表わす名詞を形成する。

- 例 政治家 политик 思想家 мыслитель

5. 員一何らかの活動を行っている人を表わす名詞を形成する。

- 例 通信员 корреспондент 运动员 спортсмен

6. 者——一定のイデオロギー, 又は社会的思潮に属している人を表わしている。

- 例 马克思主义者 марксист
唯物主义者 материалист

7. 性——抽象的特徴の意味を持つ名詞を形成する。ロシア語の接尾辞 *ость, ность, мость, есть* に相当する。

8. 化——動作の実現のプロセスを表わす名詞を形成する。ロシア語では, 主として接尾辞 *ация, фикация, ция* に相当する。

- 例 工业化 индустриализация
具体化 конкретизация

化は又若干の動詞も形成する。

9. 主义——学説, 社会政治的及び学問的傾向, 又は何らかの物への傾向。ロシア語の *изм* に相当する。

- 例 资本主义 капитализм
冒险主义 авантюризм

語結合を形成する, 的, という接尾辞の助けて動作を表わす語が, 若干の名詞を形成する。このタイプの名詞は何らかの活動をしている人を表わす。

- 例 看门的 сторож 送信的 писемносец

兼語文

§ 60 中国語にはあたかも二つの文節からできているような単文が存在する。文を構成している単語の一つが二重の文法的機能を果している: 一つは文の最初の部分で補語の役割を果し, 同時に第二の部分の主語となっている。このようにして, この語は文の二つの部分を接合

している、ここから接合の方法でつくられた単文(兼語文)という名がでてくる。

兼語文は通常、次のような語順を持っている: 場所又は時の状況語, 述語, 二重の機能を果している語(補語及び主語), 述語, 補語。

文型

場所又は時の 状況語	述	補主	述	補
那边	有	一个人	等着	你
Там		(какой-то) человек	ожидает	тебя

例文

1. 那个学校里有三十个学生念中国书。 В том училище тридцать учащихся изучают китайский язык.
2. 这个村子里有五十个农户已经加入了农业生产合作社。 В этой деревне пятьдесят крестьянских дворов вступило в сельско-хозяйственный кооператив.
3. 远处有了狗叫了几声。Вдали (какая-то) собака тявкнула несколько раз.
4. 在家里没有一个了解我。В семье никто не понимает меня.
5. 家里头没有一个人晓得。В семье никто не знает.

§ 61 兼語文は何らかの実際に活動している人物や事物を叙述しなければならないときに主として用いられる。ロシヤ語と比較してこの種の文法現象の特質は次のようなものである。ロシヤ語では、何らかの人物や事物が存在していることを前もって指摘することなしに、直接、それらを叙述する。

兼語文は次にのべるよな特質がある。

- a) 文の第一の部分にはしばしば主語がなく、場所や時の状況語があることがしばしばある。
- b) 文の第一の部分の述語は一般に動詞、有で表わされ、時には否定詞、没をとともうこともある。

文の第二の部分が主要な意味上の内容を伝え、動詞、有はたんに主語の存在の事実を確認しているだけで重要性を持っていない。動詞、有は単に不定の人又は物の存在を確認しているだけである。すでに知られている、きまった人又は物が問題となる場合には、兼語文は用いられない。

ある場合には兼語文の第一の部分に主語が来ることが可能である。

例文

我有个朋友会唱戏 У меня друг умеет играть на сцене.

§ 62 兼語文をロシヤ語に訳すさい、いくつかの困難がある。ロシヤ語に訳すさいは次のような規則に従う必要がある。

1. 動詞、有は訳す必要がない。
2. 時には какой-то (ある人又は物) という不定の代名詞を使って良い。(例 3. 及び文型の例文)
3. 動詞、有に否定詞がつき、主語が人を表わす名詞の場合、否定の代名詞 никто と否定語 не を用いることができる。(例 4. 5)

兼語文をロシヤ語に訳す場合、次の二つのことも又注意しなければならない。

- a) 動詞、有を訳し、文の第二の部分を定語的従属文でロシヤ語にする訳のやり方は(例: Там имеется какой-то человек, который ожидает тебя.) 正確ではない、何故なら、それは兼語文の文法的本質をつたえていないからである。
- b) 兼語文を二つの異なった文でロシヤ語に訳すやり方は(例: Там имеется какой-то человек; он ожидает тебя.) 妥当ではない。何故ならそれは単文構造を破り最も重要な意味を失っているからである。

付記: 例文中の漢字は必ずしも簡化字によっていない。